

ご案内
報道関係各位

2018年2月21日
株式会社KADOKAWA

ASCIIが贈る IoT／ハードウェアのスペシャルイベント 最先端IoTビジネスはここでわかる！



「IoT&H/W BIZ DAY 5 by ASCII STARTUP」 2018年3月22日（木）開催！

株式会社KADOKAWA（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松原真樹）アスキー・メディアワークスでは、先端テクノロジーとオープンイノベーションに関わる情報をお届けするメディア「ASCII STARTUP」を展開しております。IT情報総合サイト「ASCII.jp」(<http://ascii.jp/>)を中心に、イベントや記事で最先端のビジネスプレーヤーを追いかけている同メディアでは、このたびIoT（Internet of Things、モノのインターネット）やハードウェア関連のプロダクトに関するスタートアップを中心とした、ビジネスセミナー・展示交流イベント「IoT&H/W BIZ DAY 5 by ASCII STARTUP」を、3月22日（木）、東京・赤坂インターシティコンファレンスにて開催いたします。

今回の「IoT&H/W BIZ DAY 5 by ASCII STARTUP」は、以下の3点をイベントコンセプトとして掲げています。

「IoTビジネスの領域拡大」「オープンイノベーションの促進」「Society 5.0社会の実現」

言葉としては盛り上がりを見せるIoTを、本当にビジネスにしていけるためには？「IoT H/W BIZ DAY」は、オープンイノベーションや日本の今ある課題を解決し、次のSociety 5.0時代をつくる製品・サービスを運営、開発する企業をサポートしてまいります。

イベントでは、識者によるビジネスカンファレンスと、30社を超えるIoT／ハードウェアスタートアップ企業による展示、実機デモ、物販などを予定しており、IoT／ハードウェアの最前線を体験いただけます。そのほか、「IoT & H/W BIZ DAY」史上初となる、先進的な出展プロダクトへのアワード表彰を兼ねた、出展ベンチャー企業によるピッチ大会「ASCII Connected Industries Award決勝」も開催いたします。

過去4回の開催では、IoT／ハードウェアのスタートアップ関係者が一堂に会する場として、多数のビジネスマッチング・ネットワーキングの場として活用され、来場された多くのお客様や出展企業よりご好評をいただきました。ビジネスとして、ものづくり・IoT・ハードウェアに関わる企業関係者、企業内の新規事業担当者、投資部門担当者、ハードウェアスタートアップ関係者、起業を考えている方など、IoT・ハードウェア・オープンイノベーションに興味のあるビジネスマン・エンジニア・ASCIIファンの皆さまのご参加をお待ちしております。

イベントの詳細はASCII STARTUP（ITニュースサイト「ASCII.jp」(<http://ascii.jp/startup/>)内）、および、ウェブ版「週刊アスキー」内【スタートアップ】ページ(<http://weekly.ascii.jp/sp/startup/>)にて掲載・更新してまいります。スペシャルイベント「IoT&H/W BIZ DAY 5 by ASCII STARTUP」に引き続きご注目ください。

■ 「IoT&H/W BIZ DAY 5 by ASCII STARTUP」 概要

【イベント名称】 IoT&H/W BIZ DAY 5 by ASCII STARTUP

【開催日時】 2018年3月22日（木） 11：30～18：00（予定）

【開催場所】 赤坂インターシティコンファレンス
（東京都港区赤坂1-8-1 赤坂インターシティAIR 4F（the AIR））

【参加方法】 カンファレンス / 展示エリア共に事前登録制

【参加申込先】 《EventRegist》 <http://eventregist.com/e/IoTASCII5>

【入 場 料】 展示ブース入場チケット（無料）
全カンファレンス&展示ブースフリーパス【EventRegist限定】（3,000円・税込）

【イベント内容】

◆カンファレンス：5セッションを実施予定

<セッションA> 開会式 ～ 基調講演「Connected Industriesの実現に向けたスタートアップ政策
について（仮）」

<セッションB> 海外イベントから見える2018年度IoT最新トレンド（仮）

<セッションC> 自主プロジェクトから生まれた“触ってみたいくなるビーコン”
富士通PulsarGumのビジネス開発への挑戦！

<セッションD> 1年間で6000社と話し1000の出会いを創出してきたeiiconが語る共創ノウハウ

<セッションE> カンファレンスセッションE：ASCII Connected Industries Award決勝

◆展示ブース：ハードウェア/IoTスタートアップ企業による展示、実機デモ、物販など

【主 催】 ASCII STARTUP（株式会社K A D O K A W A アスキー・メディアワークス）

【共 催】 富士通株式会社、eiicon

【協賛・協力】 フォームラン、ペライチ、リコー、No Maps実行委員会、PR TIMES

【出 展】 富士通、eiicon、リコー、PR TIMES、IT工房Z、アメグミ、Ambi Labs.、AnchorZ、
144Lab、エイコム、エイブリッジ、O:、オープンロジ、Origin Wireless Japan、
キッズプレート、QDレーザ、glafit、Gatebox、ジーエルシー、16Lab、SOINN、
ソフトフロントジャパン/エコノミカル、泰興物産、ドリコス、バタフライボード、
歯っぴー、パリティ・イノベーションズ、ピクスー、ヒナタデザイン、Mintomo、
Momo、リコノミカル、リトルソフトウェア、リンクジャパン ほか

【公式サイト】 https://peraichi.com/landing_pages/view/asciiot5

※プログラム内容は予定です。都合により変更となる場合があります。



↑ イベントイメージ(写真は前回開催時の様子)

■カンファレンスセッション

▼IoT&H/W BIZ DAY 5 by ASCII STARTUP 開会式 11:50~

ASCIIのベンチャー・スタートアップ応援チーム「ASCII STARTUP」の編集者より、本イベントの趣旨、また最新のコラボレーション・取り組み内容についてお伝えします。

【登壇者】北島幹雄、鈴木亮久(ASCII)

▼カンファレンスセッションA 12:00~

<基調講演「Connected Industriesの実現に向けたスタートアップ政策について(仮)」>

Connected Industriesとは、さまざまな業種、企業、人、機械などあらゆるデータがつながり、有効活用されることにより、技術革新、生産性向上、技能伝承などを通じた社会課題解決へとつながるビジネス創出を目指した政府の取り組みです。超スマート社会である「Society 5.0」へと連なる一連の流れの中では、IoTやAI、ものづくりに関わるスタートアップ企業の存在も欠かせません。日本が推し進める国家としてのIoT関連施策について、経済産業省・河野孝史氏による基調講演をお届けします。

【登壇者】河野孝史氏(経済産業省)



▼カンファレンスセッションB 13:00~

<海外イベントから見える2018年度IoT最新トレンド(仮)>

モビリティやヘルスケアなど、さまざまな領域で急速な勢いで当たり前の技術として浸透をし始めているIoT。CESやSXSWなど、2018年開幕とともに見えた新たな動きとは何か。世界的な潮流から先端のハード、IoT、そして事業トレンド、アイデアのヒントをお届けするセッションです。

【登壇者】松崎良太氏(きびだんご) ほか

モデレーター：北島幹雄(ASCII)



▼カンファレンスセッションC 14:00~

<自主プロジェクトから生まれた“触ってみたくなるビーコン”富士通PulsarGumのビジネス開発への挑戦！>

多様な環境下で太陽光発電によって電波発信ができる富士通の「PulsarGum」。現在多数の実証実験が行われている同製品は、富士通社内のさまざまな得意技術を使ったベンチャー的な動きで生み出されたものです。盛んになっているオープンイノベーションにも通ずる、社内の異なる事業部をまたいだ事業創造はどのように生まれたのか。そして技術開発に留まらず、同製品を活用した新たなサービスの立ち上げに向かって、どのようなパートナーと共創し、現在推進しているのか。大企業の中で新たな技術を生み出し、新規ビジネスを立ち上げ、加速していくアプローチについてご紹介します。

【登壇者】中川卓郎氏(富士通)、馬場俊二氏(富士通アドバンステクノロジー)、中本裕之氏(富士通研究所)、北島幹雄(ASCII) モデレーター：金 学千氏(QUANTUM)



▼カンファレンスセッションD 15:00~

<1年間で6000社と話し1000の出会いを創出してきたeiiconが語る共創ノウハウ>

オープンイノベーションをスムーズに進められている企業、成果を出せている企業とそうでない企業の違いは？ スタートアップがオープンイノベーションをうまく利用するためのコツとは？ 2017年2月にオープンし、6000社以上の企業と話してきたeiiconがオープンイノベーションの共創ノウハウを語ります。

【登壇者】中村亜由子氏(eiicon founder)

ガチ鈴木(ASCII)



▼カンファレンスセッションE 16:00～

<ASCII Connected Industries Award決勝>

「IoT&H/W BIZ DAY 5 by ASCII STARTUP」にブース展示している企業の中から、書類選考で選ばれたスタートアップが競い合い、優秀な企業を決める公開ピッチイベントを開催します。将来の「Society 5.0」が目指す超スマート社会を実現する企業に対して、賞が授与されます。

【登壇者】 予選通過企業(後日発表予定) ほか



※登壇予定者は2018年2月21日現在のものです。順不同。

※各プログラムの内容は予定です。都合により変更となる場合がございます。

■出展ブースについて

ハードウェア/IoTスタートアップ企業による展示、実機デモ、物販などを予定しております。7月から国内販売も開始予定の網膜に直接映像を投影するQDレーザのアイウェア「RETISSA Display」や、CEATEC AWARD 2017 コミュニティ・イノベーション部門でグランプリを獲得した、Wi-Fi電波で空間での物体や人体の検知ができる空間認知エンジン「Origin Wireless」をはじめ、30社を超えるスタートアップが出展します。

出展企業の詳細はイベント特集記事 (<http://ascii.jp/elem/000/001/603/1603710/>) にて順次お知らせしてまいります。

【関連サイト】

- ASCII STARTUP(「ASCII.jp」内): <http://ascii.jp/startup/>
 - ウェブ版「週刊アスキー」内【スタートアップ】ページ: <http://weekly.ascii.jp/sp/startup/>
 - ASCII STARTUP記事まとめ: <http://ascii.jp/elem/000/001/485/1485681/>
- ※過去のイベントの情報もご確認いただけます。

<ご参考>

■アスキー・メディアワークスとは

アスキー・メディアワークスは、小説、コミック、ゲーム、ホビー、テクノロジーなど、エンターテインメントやPC/IT分野を中心とした事業を展開。出版を基盤に、ウェブ・モバイル、電子書籍、アプリ、映像、音楽、グッズ、ゲーム、イベントなど、メディアを超えてコンテンツをプロデュースしています。

また、2017年には「電撃」ブランド創立から25周年を迎えました。これを記念した特別企画「電撃スペシャル企画25連発」を2017年4月から2018年3月まで展開してまいります。

- KADOKAWA公式サイト: <http://www.kadokawa.co.jp/>
- アスキー・メディアワークス公式サイト: <http://asciimw.jp/>
- 電撃25周年公式サイト: <http://25th.dengeki.com/>



以上

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社KADOKAWA
アスキー・メディアワークス事業局 広報
E-mail: amw-pr@ml.kadokawa.jp